

ハイブリッド加湿器

QTK-GF45HK(M)



家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。

取扱説明書 保証書付

QTK-GF45HK(M)

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
正しく安全にご使用していただくため
ご使用前に本取扱説明書を必ずお読みください。
また、本書には保証書が付属しております。
販売店にて必ず記入を受け大切に保管してください。



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- ・電源が入らない
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・運転中に異常な音や振動がする
- ・焦げ臭いにおいがする
- ・電源プラグ、電源コード、本体が異常に熱い
- ・その他異常・故障がある



【ご使用中止】

故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理についてご相談ください。
なお、点検・修理に関する費用などは販売店にご相談ください。

愛情点検 長年ご使用の加湿器の点検を！

安全上のご注意

警告マークについて

本書ではお守りいただきたい内容の種類を下記マークで説明しています。
これらのマークを表示している事項は、
いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 警告	人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容。
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。
	禁止行為であることを示します。
	行為を強制したり指示したりする内容。

警告

 禁止	分解・修理・改造をしないでください。 感電・火災・けがの原因になります。	 禁止	幼児や子供の手の届かないところに保管してください。また、子供だけの使用はお止めください。 事故、けがの原因になります。
 禁止	本体を水につけないでください。また、水がかからないように注意してください。 感電、故障の原因になります。	 禁止	内部や本体の隙間に金属ピンなどの異物を入れないでください。 感電、火災、けがの原因になります。
 禁止	電源コード、電源プラグが痛んでいたりコンセントの差込が緩いときは使用しないでください。 ショート、火災の原因になります。	 禁止	電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。 ショート、火災、断線の原因になります。
 禁止	電源コードに重いものを乗せたり、挟み込んだりしないでください。 ショート、火災の原因になります。	 禁止	濡れた手で電源プラグの抜き差しは行わないでください。 感電の原因になります。
 禁止	交流100V 以外での使用はしないでください。 感電・火災の原因になります。	 禁止	ペット用に使用しないでください。 ペットが本体や電源コードを痛めて火災の原因になります。

警告

 電源プラグにホコリが付いている場合はきれいに拭き取ってください。火災の原因になります。	 ご使用の際は、テレビやラジオから2m以上離して設置してください。ノイズや雑音の原因になります。
 ご使用の際は電源プラグをコンセントにしっかりと奥まで差し込んでください。ショート、火災の原因になります。	 使用後は必ず電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災、事故の原因になります。
 使用中に発煙、異臭がした場合は電源コードの破損、損傷がないかを確認してください。ショート、火災の原因になります。	 お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
 使用中に発煙、異臭が発生した場合には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。事故、火災の原因になります。	 使用中、異常な動作や異常音がしたときには、直ちに電源をOFFにして使用を中止し弊社まで点検、修理を依頼してください。事故の原因になります。
 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体や部品などに破損や亀裂、変形がないかよく点検してください。破損や亀裂、変形があると正常に動作しなくなります。	
 本製品に故障や異常の可能性がある場合は、そのまま使用せずに弊社までご相談ください。	

注意

 本来の使用目的以外には使用しないでください。故障の原因になります。	 運転中はミスト吹出し口から出ているミストを故意に吸引しないでください。健康を害する恐れがあります。
 タンク内の水が凍結するような場所での使用はしないでください。故障の原因になります。	 水タンクに水道水以外の水を入れないでください。故障の原因になります。
 ミスト吹出口を塞がないでください。故障、変形の原因になります。	 直射日光が当たる場所や暖房機器の近くに置かないでください。
 高所や不安定な場所では使用しないでください。ケガ、事故の原因になります。	 カーペットなど毛足の長い物の上で使用しないでください。故障の原因になります。
 家具やカーテン、壁の近くで使用しないでください。変色、シミ、変形の原因になります。	 電源プラグを抜き差しする場合は、必ず電源プラグをもって抜き差ししてください。感電、ショートの原因になります。
 ミストを家電製品・パソコン、携帯電話等の精密機器に直接当てないでください。機器の故障の原因になります。	 長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。漏電の原因になります。
 寒暖の差が激しい場合、水タンク内の空気の膨張により水が溢れることがあります。運転を止める時は、水タンクの水を捨ててください。	

使用上のご注意

◆設置場所のご注意

設置場所によっては、周辺の床や家財などが濡れたりする場合があります。

以下の設置場所に関する注意をよくお読みになり、正しくご使用ください。

●精密機器や電気製品のあるお部屋で使用するとき

パソコンや携帯電話などの精密機器や、テレビ/音響機器などの電気製品の上や近くには絶対に置かないでください。水がこぼれた場合、機器内に水が入り、火災や感電、故障の原因となります。

精密機器や電気製品から離れた場所に設置し、霧が直接かからないようにしてください。

直接霧がかかると、濡れたり、霧が内部に付着して故障の原因となります。

吹き出しノズルの向きや、加湿器を調節して、精密機器や電気製品に霧が直接かからないよう十分注意してください。

●家具やカーテンなどが近くにあるとき

家具やカーテンなどからできるだけ離れた場所に設置し、霧が直接かからないようにしてください。家具やカーテンに直接霧がかかると、変質や変色、カビや異臭の原因となります。

家具やカーテンの近くに設置するときは、吹き出しノズルの向きや、加湿器を調節して、霧が直接かからないように十分注意してください。

●その他の設置に注意していただきたい場所

○床や畳の上に直接設置する場合

加湿量が多すぎると、霧で床や畳を濡らす場合があります。

○ふすまや障子、書物、ポスターなどの紙類や壁などの近くに設置する場合

霧が直接かかると変色やシミの原因となることがあります。

※加湿量を調節して、周辺が濡れないように十分注意してください。

◆ご使用にあたってのお願い

製品及び梱包材を破棄する場合は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。

天災などの不可抗力や、不当な修理改造による故障、破損に対する保証はいたしかねます。

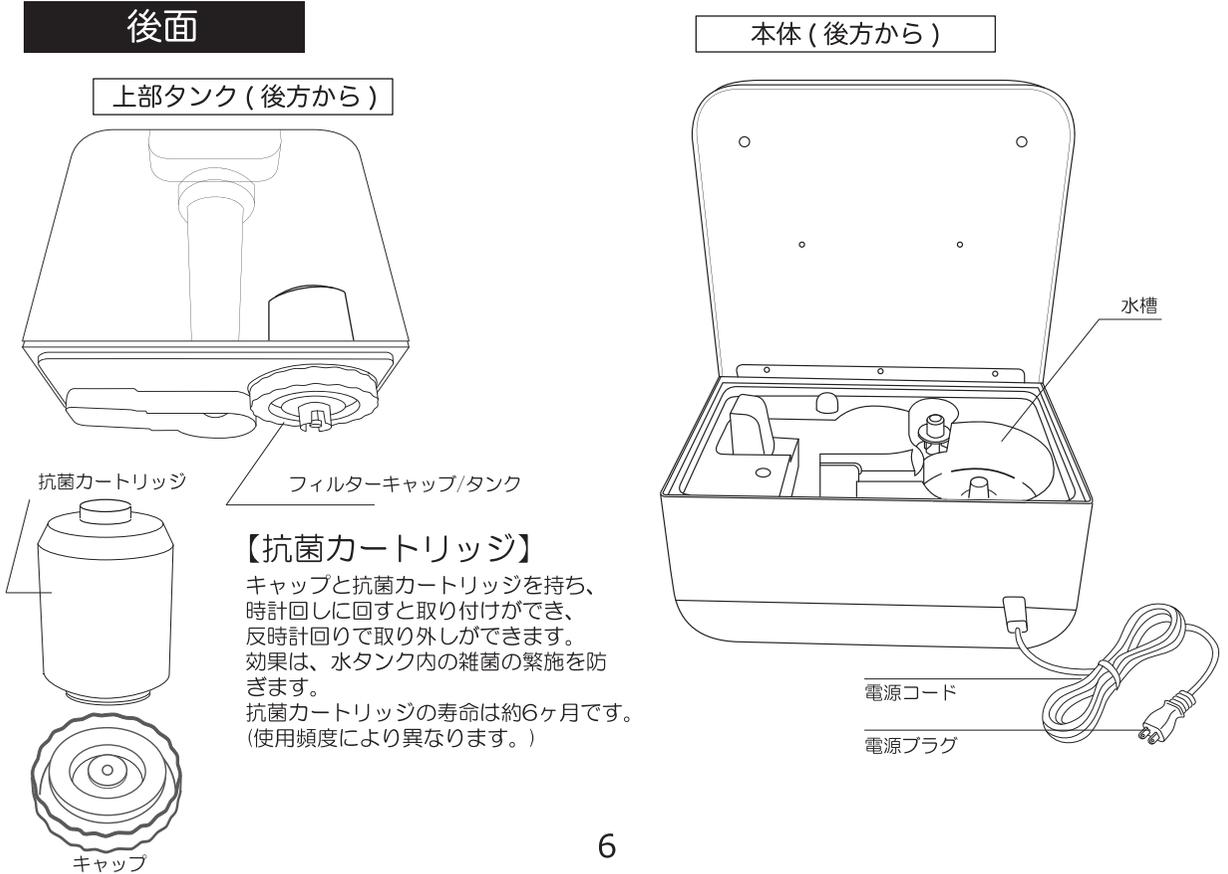
- 運転を停止した際にタンクに水が残っている状態で放置すると、温度変化でタンクの水が増える場合があります。タンクの水増量は、本体からの水漏れやミストの発生の妨げの原因となる恐れがあります。運転後はタンクの水を空にして常に正常に動作する状態にしてください。
- 凍結に注意する。
凍結の恐れがある時は、タンクと本体の水をすべて捨ててください。
- 給水後は必ずタンクキャップの取付けを確認してください。
タンクキャップが正しく取付けられていないと、水漏れや故障の原因となります。
- 水を入れたタンクは床などに直接置かないでください。
水が漏れて周囲を濡らす原因となります。
- 加湿のしすぎに注意してください。
室内に霧が立ち込めたり、室内を濡らしたり、誤動作や故障の原因となります。
- ガスコンロの近くでは使用しないでください。
稀に炎が赤くなる場合がありますが、故障ではありません。水道水の成分が炎に反応する（炎色反応）ためです。
- ラジオ、テレビ、無線機器などから 2m 以上離してご使用ください。また、同じコンセントにこの製品の電源プラグを差し込まないでください。
映像の乱れや雑音が入る原因となります。
- 本体を逆さまにしないでください。
故障や破損の原因となります。
- 窓や冷えた壁面から離して設置してください。
冷えた窓や壁面に霧がかかりますと、結露となり、窓や壁面、床につくことがあり、カビなどが発生する恐れがあります。
風通しの良い場所で使用してください。
- タンクに水が枯渇した場合、起動している状態ですべての作動が停止し、湯水ランプが点灯後、警告音が発生します。
10秒後に湯水ランプが消灯し、待機モードになります。タンクに水を充填することで解消します。故障ではございません。

各部の名称

前面



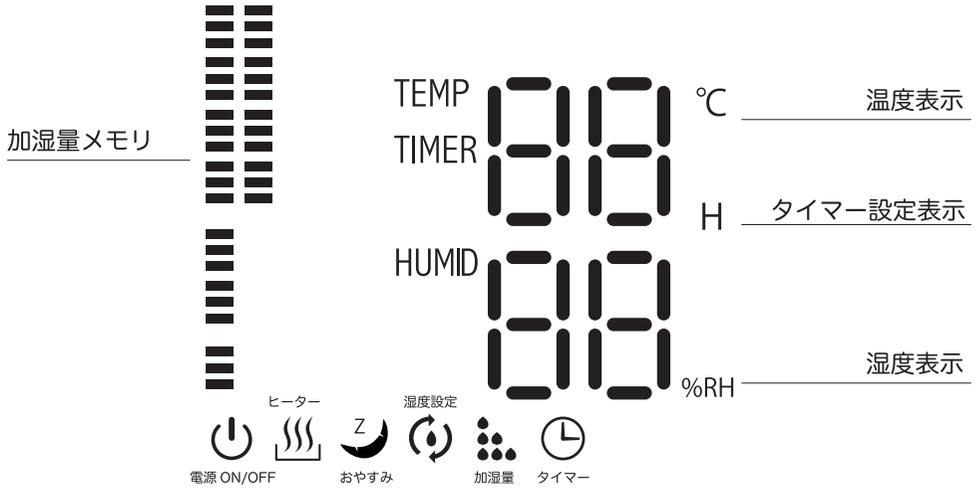
後面



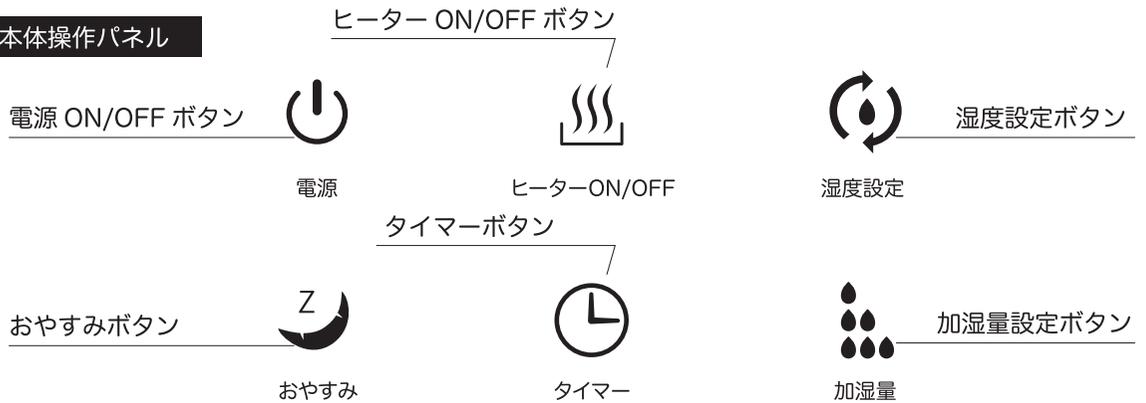
表示と操作パネル

表示窓と操作パネルの説明

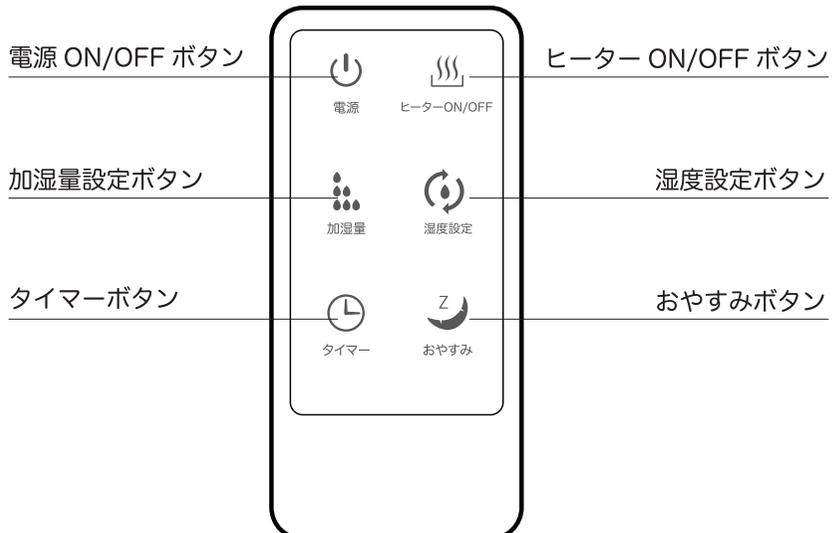
表示窓



本体操作パネル



リモコン操作パネル



正しい使い方

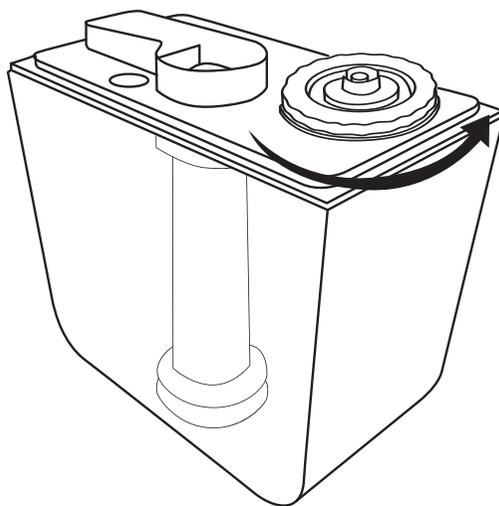
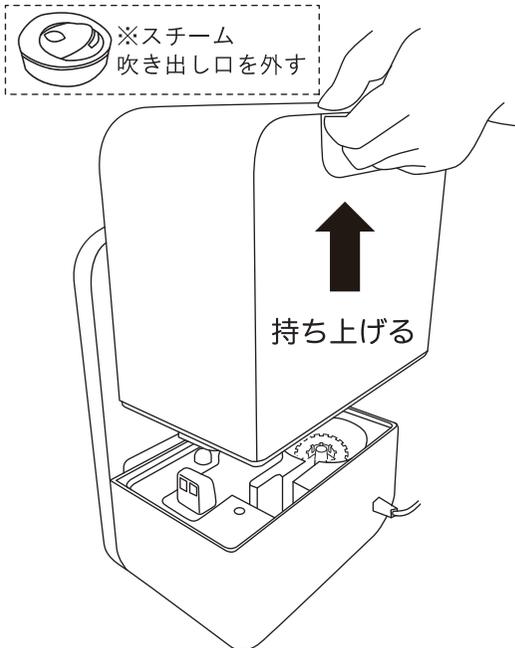
タンクに水をいれる

※はじめてご使用になる時は必ず「安全上のご注意」をよくお読みになってからご使用ください。
※水を入れる際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

①スチーム吹き出し口を外して、ハンドルを持ち、タンクをまっすぐに持ち上げます。

②タンクを逆さにして、フィルターキャップを外します。

※スチーム吹き出し口を外す

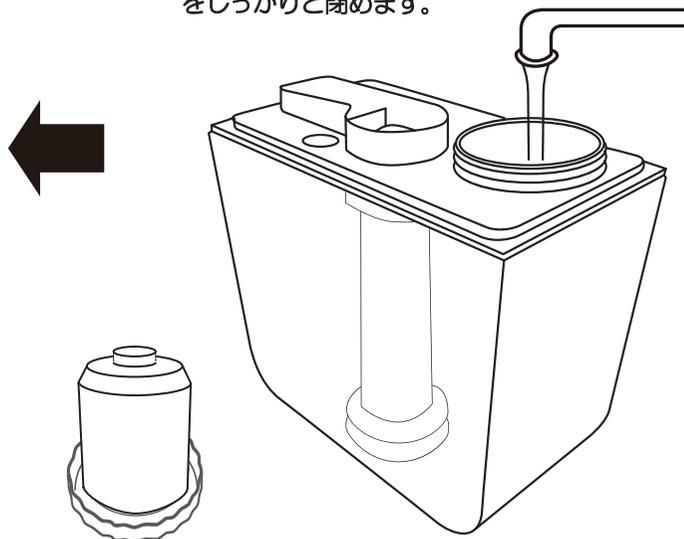
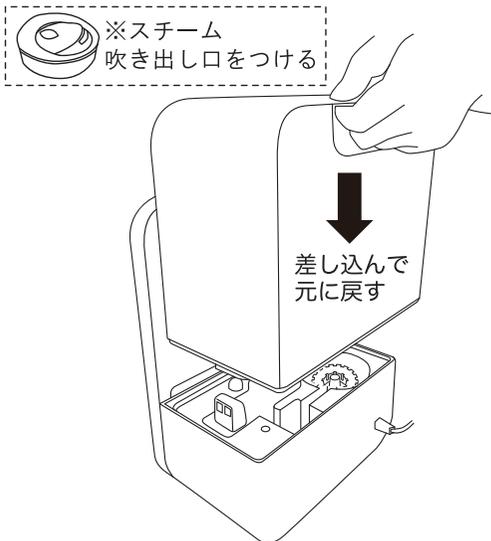


※スチーム吹き出し口からは直接水をいれないでください。水漏れや故障の原因となります。

④ハンドルを持ち、タンクを本体の元の位置に設置し、スチーム吹き出し口を取り付けます。

③水道水をタンクに入れ、フィルターキャップをしっかりと閉めます。

※スチーム吹き出し口をつける



※タンクは元の場所に確実にセットしてください。タンクがずれてセットされると運転の途中に水の供給が止まり運転を停止する場合があります。

※タンクは垂直にゆっくりと取り付けてください。また、本体に水が注水され、動作できるまでしばらく時間がかかります。
※水道水以外は使用しないでください。井戸水や湧き水を使用すると、不純物がフィルターに付着し、故障の原因となることがあります。

正しい使い方

電源を入れる

※電源プラグを家庭用電源コンセント (AC100V) につなぎます。



加湿を開始 / 停止する

ボタンを押すと運転を開始します。運転を停止する場合も同様に電源ボタンを押します。

電源



メモリが動き始め加湿していることを表します

TEMP °C
TIMER H
HUMID %RH

現在の温度を表示します
例：温度 25°C

現在の湿度を表示します
例：湿度 76 %RH



ヒーター機能を使用する

ボタンを押すとヒーター機能の運転を開始します。ミストの温度に変化はありませんが、機械の内部的なヒーター機能が働きます。

ヒーターON/OFF



TEMP °C
TIMER H
HUMID %RH



おやすみ機能を使用する

ボタンを押すとタンク内の照明と表示パネルが電源ボタンとおやすみボタンを残して消えます。暗くして加湿器を使用したい方に最適です。

おやすみ



TEMP °C
TIMER H
HUMID %RH



正しい使い方



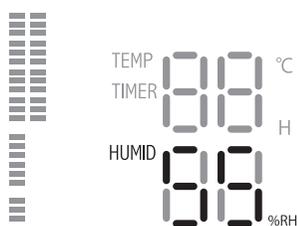
湿度設定

湿度の設定をする

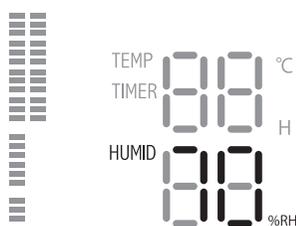
湿度設定ボタンを押して湿度(設定湿度)を設定し、本機を自動運転させることができます。例えば湿度を50%の設定をした場合、設定湿度まで加湿をし、設定湿度に到達すると自動的に運転を停止します。

湿度調節ボタンを押すと表示窓の湿度表示が点滅し設定湿度表示になります。

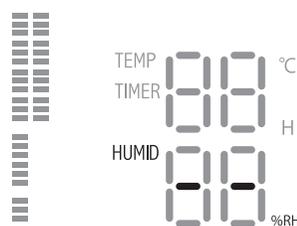
- ボタンを押すごとに湿度の設定は40%から80%までの設定ができ、湿度設定は5%単位で切り替わります。80%の次は「-」表示となり設定解除の表示となります。
- 設定湿度でボタンから指を離すと設定湿度が5回点滅し、それから現在の湿度表示に切り替わり自動運転となります。
- 湿度センサーの環境によりご家庭の湿度計との相違が生まれる場合があります。
- 空気の流れが良い場所と悪い場所とでは湿度の差が出ることがあります。



湿度設定 55%



湿度設定 70%



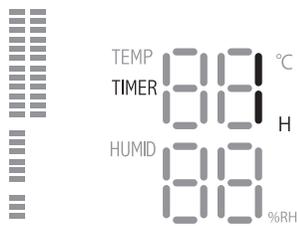
湿度設定解除



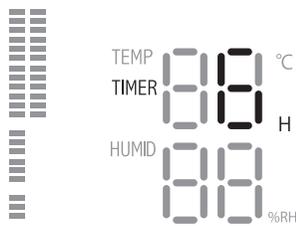
タイマー

タイマーの設定をする

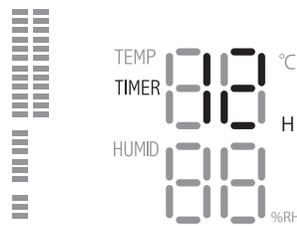
タイマーボタンを押してタイマーの設定ができます。設定された時間で運転を自動的に停止します。タイマーは1時間から12時間まで1時間ごとの設定ができます。設定はボタンを押すごとに切り替わります。設定が確定すると温度表示に切り替わります。



タイマー設定 1 時間



タイマー設定 6 時間



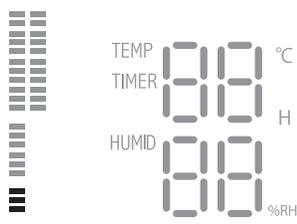
タイマー設定 12 時間



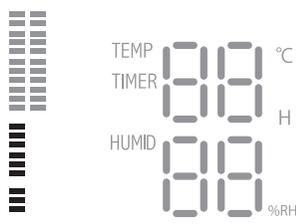
加湿量

加湿量の設定をする

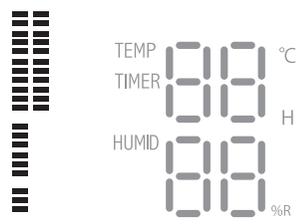
加湿量ボタンを押して加湿量の設定ができます。設定は3段階となり、設定が終わると加湿メモリが上昇する表示に切り替わります。



加湿小



加湿中



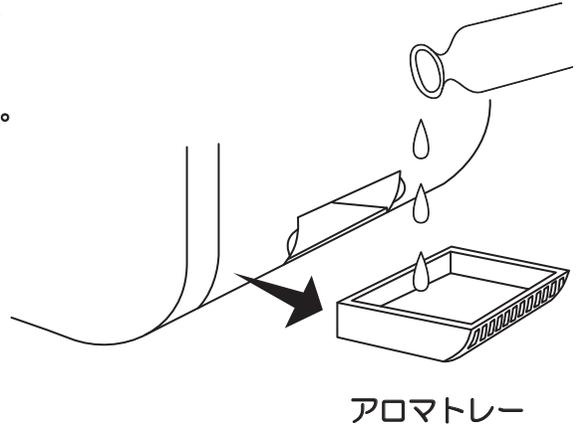
加湿大

アロマオイルを使用する

※本製品にアロマオイルは付属されていません。市販のものを別途お買い求めください。

- ① 側面に搭載されているアロマトレーを取り外します。
- ② アロマトレー内のフェルトアロマオイルをこぼさないよう数滴染み込ませます。
- ③ アロマトレーを本体の元の位置に取り付けます。

※正面から見て右側面底部にアロマトレーが設置されています。



注意

- アロマオイルが本体に付着した場合は、すぐに拭き取ってください。本体が破損する恐れがあります。
- アロマオイルを入れすぎると、こぼれる場合があります。十分注意して入れてください。
- アロマオイルがアロマトレーの外側に付着した場合は必ず拭き取ってください。
- アロマオイルは必ずアロマトレー内のフェルトに染み込ませてご使用ください。

アロマオイルについて

- アロマオイルは天然由来抽出物(100%)を使用してください。
- アロマオイルの取扱説明書をよくお読みになり、説明書に沿った使い方をしてください。
- 万が一、気分が悪くなった時は使用を中止してください。
- アロマオイルの使いすぎに注意してください。
- アロマオイルの香りによってアレルギー症状を発症した場合は、直ちに使用を中止して、医師にご相談ください。
- 香水や合成香料などは入れないでください。

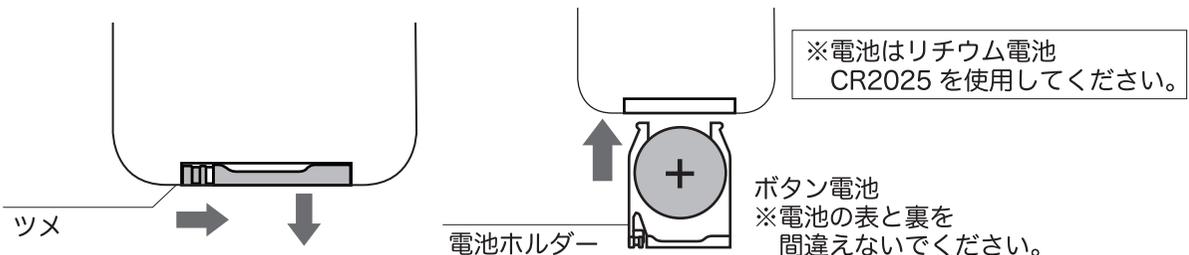
電池の交換の仕方

※ご使用前に電池の保護シートを引き抜いてください。

※リモコンの赤外線発光部を本体正面のリモコン受光部に向けて操作してください。

■電池の交換方法

1. 電池ホルダーを引き抜く。
ツメを矢印方向へ押さえながら引き抜いてください。
2. 新しい電池に交換する。
+を上向きにセットして、リモコン本体に差し込んでください。



電池についての注意

- 電池に表示された警告、注意を必ず守ってください。
- 万が一、液漏れが生じた時は、素手で触らないでください。また液が目に入った時は直ちに水道水などで洗い流し医師の治療を受けてください。手や服についた時も、すぐに水道水で洗い落としてください。
- 飲み込み防止のため、電池は幼児の手の届かない場所で保管してください。万が一飲み込んでしまった場合は医師の治療を受けてください。
- 火に入れたり、加熱したりしないでください。
- 分解しないでください。
- 「+」と「-」の向きを間違えないでください。
- 水をかけないでください。また濡らさないでください。
- 充電しないでください。
- 廃棄する時は、テープなどで接点部を絶縁してください。またお住いの自治体の規則に従って廃棄してください。

お手入れの仕方

※必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてからお手入れを行ってください。

本体

- 中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めに絞って本体の汚れを拭き取ってください。汚れを拭き取った後は、洗剤成分をしっかりと拭き取ってください。
- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- シンナー、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色やキズの原因となります。

スチーム吹き出し口

- 水道水の水質が硬い場合は、スチーム吹き出し口にスケール(水中のカルシウムやマグネシウムが析出した白いもの)がたまりやすくなります。週に一回はスチーム吹き出し口を取り出し、食器用洗剤で洗って、洗剤成分が残らないよう水でよくすすいでください

タンク内

- タンク内に水を入れ、キャップを閉めて振り洗いしてください。洗浄後は乾かしてください。
- 洗剤は使用しないでください。故障の原因となります。

アロマトレイ

- フェルトを取り出し、中性洗剤などでよく洗い、柔らかい布で拭き取ります。残り香が気になる場合は何回か洗浄を繰り返して下さい。

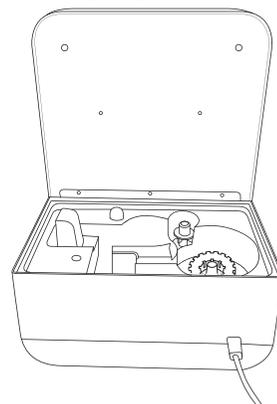
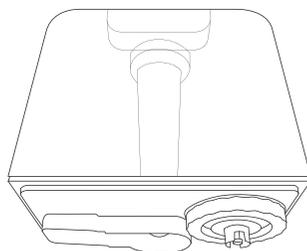
水槽

- 使用終了ことに水槽内の水を捨ててください。また週に一度はブラシなどで汚れを取って、濡れた布などで拭いてください。
- 水槽部には直接水を入れしないでください。
- 洗剤は使用しないでください。故障の原因となります。
- 振動子の表面を金属ブラシや金属ヘラ、研磨剤入りのタワシや磨き粉などで絶対にこすらないでください。
- 赤サビが発生した場合は、重曹水をスプレーボトルに入れ、付着箇所に吹きかけ濡れた布でよく拭き取ってください(重曹水:ぬるま湯250mlに対して重曹大さじ2杯をよく混ぜたもの)。

保管の仕方

- お手入れをして、よく乾燥させてから保管してください。汚れや水分が残ったまま長時間保管すると悪臭やカビが発生する原因となります。
- タンクと本体内部の水を排水して、陰干ししてよく乾燥させてください。また高温多湿の場所を避けて保管してください。
- フィルターやタンクキャップは保管する前に約一週間程度自然乾燥させてください。

※汚れを除去し、しっかりと乾燥させてから保管する



お手入れの方法

クエン酸を使用した掃除

使用する頻度や使用方法によっては、白い粉が付着する場合があります。これは水道水に含まれるカルシウム成分が付着し、固まったものです。この場合はクエン酸を用いて掃除することができます。まずクエン酸水をつくり、40℃以下のぬるま湯3リットルに、20グラムほどのクエン酸を入れて混ぜ、クエン酸水をつくり、これで白い粉が付着しやすい場所やタンクなどの落ちにくい汚れを落とすしていきます。クエン酸の濃度が高いと破損の原因となりますので、まず最初に少量をこすりつけて色落ちしないか確認してから使用してください。またタンクなどはつけ置き洗いができます。洗面台などのぬるま湯をはり、3リットルに20グラムの割合でクエン酸水をつくり、汚れを落としたい部分をつけ置き洗います。クエン酸はすすぎが不十分だと臭いや故障の原因ともなりますので、気になる場合は何度もすすぎ洗いをしてください。

カビを防止するために

カビがはえてしまうと加湿器を使うことによって部屋中に拡散されます。そしてその菌が肺に入り、肺炎になるなどの病気報告もあります。カビを防止するためにできる方法をいくつかご紹介します。

1、水道水を使用する

水道水は一般的に塩素処理されており、雑菌が繁殖しにくくなっています。

40℃以上の温水や浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水はカビや雑菌が繁殖する原因となりやすいので、水道水の使用を推奨します。

2、タンクの水は毎日変える

長時間(24時間以上)使用しない場合は水タンクと本体に残っている水をすべて捨ててください。カビや雑菌が繁殖し、健康を害する恐れがあります。タンクの内部は常に清潔な状態を保ってご使用ください。

記載内容に従ったお手入れの仕方、保管の仕方、お手入れ方法をおこなっていただけない場合はカビやレジオネラ菌などの発生により健康を害し、死亡例もありますので、必ず記載の手入れの仕方、保管の仕方、お手入れ方法をお守りいただきますようお願いいたします。

温度表示/湿度表示について

本製品の温度表示/湿度表示につきましては、「目安」となります。設置環境及びご使用方法により、同じ場所にあっても本機以外の温度計/湿度計との誤差が生じる可能性があります。

また、ドアや窓の開閉頻度、ドアや窓との距離等により、実際の温度との誤差が生じる可能性があります。

ご使用環境等また機器の違いにより誤差が大きくなる場合もございます。予めご了承ください。

仕様

定格電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	40W
加湿量	約280ml/h (最大)
加湿時間	16時間(最大運転時)
外形寸法	(約) 幅230mm×奥行165mm×高さ320mm
質量	(約) 2.02kg
タンク容量	(約) 4.5ℓ (フィルター装着時4.3ℓ)
電源コード長	(約) 1.2M
付属品	リモコン
生産国	中国
適用床面積 (目安)	和室5畳 (木造住宅) 洋室8畳 (プレハブ住宅)

故障かなと思ったら

故障かなと思う前に、以下の内容についてご確認ください。
不具合の起こっている場合はご使用をやめ、弊社相談窓口へご連絡ください。

こんな時は	以下の現象をご確認お願い致します。
電源を入れても動かない	電源プラグが抜けていませんか？ →電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 タンクに水がありますか？ →水道水を補給してください。
ミストが出てこない	設定湿度が周辺湿度より低くなっていませんか？ →本製品は設定湿度以上になると自動的に動作を停止します。 振動子に汚れが付着していませんか？ →振動子のお手入れをお願いいたします。
異常な音がる	タンクは正しい位置にセットされていますか？ →タンクを正しい位置にセットしてください。
タンクから水が溢れる	直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用していませんか？ →加湿器本体が温まる環境では使用しないでください。 タンク内の気圧が上がり、水が溢れる場合があります。
本体周辺や床が濡れる	加湿レベルが大きくなっていませんか？ →設定温度が高い場合は加湿レベルを低めに設定してください。 また、床や低い場所で使用すると濡れやすくなります。
部屋の湿度計と加湿器の表示が違う	設置場所や設置環境、加湿器と湿度計のスペックの違いにより、誤差が生じることがございます。

保証規定（持込修理）

- 本書は取扱説明書等の記載内容に沿った正しい使用のもとで、保証期間中に故障した場合に本書記載内容に沿って無償修理をさせていただくことをお約束するものです。
- 保証期間中に故障が発生した時は、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理の際、当社の品質基準に適合した、再利用部品を使用することがあります。
- 販売店欄に記入がない時は無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有償修理になります。
 - 1) 誤ったご使用や不当な修理、改造で生じた故障、損傷
 - 2) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷
 - 3) 火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷
 - 4) 本書のご提示がない場合
 - 5) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合
 - 6) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障、損傷
 - 7) 消耗品の交換
- 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。(出張修理対象機種)
- 修理のため取り外した部品は特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 有償修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサーブिस活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、予めご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記目的以外には使用いたしません。
- ご転居をされた場合は、お買い上げの販売店、または下記のお問い合わせ先までご相談ください。
- 本書は日本国内のみで有効です。
(This warranty is valid only in Japan)

保証書

製品名	ハイブリッド加湿器 QTK-GF45HK(M)
保証期間	ご購入日 年 月 日 から1年間
販売店	販売店名： ご住所： 電話番号：

購入レシート等貼付

【発売元】 エスケイジャパン株式会社

〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台2丁目23-2

電話：092-921-2501

営業時間：10時～17時

※土日祝日、当社規定の休日（冬季/夏季）を除く